

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先	025-280-6810
------	--------------

年度	令和8年度		
施設名	曾野木地区公民館	所管部・課	中央公民館
施設の設置目的	市民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種事業を行い、もって市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とします。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	R8.6.22
歳入	855	正職員	3	修正日	
歳出	5,572	会計年度任用職員	1	評価日	

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価
			項目	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	R8実績			
1	市民	施設利用の向上	年間利用者数 (単位:人)	13,707	14,982	15,778	15,380		前年度と前々年度の平均を目標とする。		
2	市民	クレーム対応の向上	勤務日7日以内に回答できなかった件数 (単位:件)	0	0	0	0		公民館利用者に丁寧な対応を心がける心掛けとともに、クレームに対しては初動を迅速に行う。		
3	市民	事業満足度の向上	アンケートによる満足度 (単位:%)	95	99	95	95		満足度95%を目標とする。 (対象:乳児期家庭教育学級、幼児期家庭教育学級、そのき市民学級)	乳児期家庭教育学級(ひよこ学級及び同特別編)、幼児期家庭教育学級(すてっぷあっぷセミナー)、そのき市民学級	
4	財務	歳入の維持・増加	年間使用料収入 (単位:千円)	585	738	785	761		前年度と前々年度の平均を目標とする。		
5	業務	他機関、他団体との連携の推進	年間連携事業件数 (単位:件)	5	9	9	8		右記の8事業における連携を目標として設定。活動協力員、ボランティア等との連携を含む。	そのきコミット、てづくり楽校、そのキッズ(3事業以上)、そのき市民学級、曾野木芸能まつり、両川地区文化祭	
6	業務	防火対策の推進	避難誘導訓練の実施回数 (単位:回)	2	2	2	2		防災対策として連絡所と合同で、年2回の避難訓練を実施		
7	業務	安全対策の推進	年間事故発生件数 (単位:件)	0	2	0	0		発生0件を目標とする。		
8	人材	職員の資質向上	年間研修回数 (単位:回)	22	10	15	10		職員が少ないため、10回を目標とする。他館事業見学を含む。		
9											
10											

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
当初予算、実績数値、目標数値は分館である両川公民館分を含みます。 年間利用者数や使用料収入については、主にサークル個々の事情や感染症等社会的状況によって、実績が大きく左右される。公民館側の事情、状況よりも他者による理由や状況により、結果が左右されるものと考えている。今年度の目標値は前年度と前々年度の平均とした。 研修回数については、対象の考え方を令和6年度から見直し、会議、派遣動員など、研修と呼び難いものは除いたことから、過去実績と比べ、6年度実績、7年度目標値が少なくなっています。	